

日本フィルハーモニー交響楽団 東北の夢プロジェクト2025

楽しい オーケストラ in 福島



©山口敦

演奏曲

第1部 オーケストラ!

- エルガー：《威風堂々》第1番
- アンダーソン：ジャズ・レガート
- リムスキー=コルサコフ：
《スペイン奇想曲》よりファンダンゴ

第2部 ピアノでみゆびっく!

- ベートーヴェン：エリーゼのために
- リスト：ラ・カンパネラ
- ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第2番より 第1楽章

第3部 子どもたちのステージ

- MJCアンサンブル(南相馬ジュニアコーラスアンサンブル)
- 福島県立小名浜海星高等学校 チーム「じゃんがら」

第4部 みんなで歌おう♪

- うみ ●勇気100%

2025年
8月11日(月・祝)

14:45 開場 / 15:30 開演

いわき芸術文化交流館アリオス
アルパイン大ホール いわき市平三崎1-6

チケット料金

[全席指定・消費税込]

大人：3,000円 子ども(4歳～高校生以下)：1,500円

プレイガイド

4月16日(水)10時発売

- アリオスチケットセンター 0246-22-5800 (10:00～20:00/火曜定休)
- 福島民報社本社・郡山本社・いわき支社・各支社支局・販売店 ●うすい百貨店
- セブンチケット(セブンコード：110-544) ●ローソンチケット(Lコード：21377)

主催：日本フィルハーモニー交響楽団、福島民報社

共催：福島県教育委員会、いわき芸術文化交流館アリオス

協賛：全国保証株式会社

後援：復興庁、福島県、いわき市、いわき市教育委員会、南相馬市、
南相馬市教育委員会、一般財団法人とうほう地域総合研究所

助成：新たなオーケストラ支援事業 | 独立行政法人日本芸術文化振興会

協力：いわきワシントンホテル椿山荘、福島テレビ、杉並区

お問い合わせ

福島民報社事務局
電話 024-531-4171

(土・日・祝除く 10:00～17:00)



日本フィルハーモニー交響楽団 東北の夢プロジェクト2025

楽しいオーケストラ in 福島

東北の子どもたちの「夢」を応援

10年以上にわたり被災地に音楽を届け続けてきた日本フィルと、東北地方で続く郷土芸能や子どもたちの文化活動がひとつのステージに！オーケストラとピアノが織りなす豊かな音色、子どもたちの真剣な眼差し、そしてみんなの笑顔が輝く夏の“夢舞台”にどうぞご期待ください。

指揮・大井 剛史

東京佼成ウインドオーケストラ常任指揮者。東京藝術大学指揮科卒業、同大学院指揮専攻修了。2008年アントニオ・ペドロッチ国際指揮者コンクールで第2位入賞。ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉（現・千葉交響楽団）常任指揮者（2009～2016）、山形交響楽団指揮者（2009～2013）、同正指揮者（2013～2017）、東京佼成ウインドオーケストラ正指揮者（2014～2024）を歴任。このほか全国の主要オーケストラを指揮している。レパートリーは極めて広く、トーク付きのコンサートや子供のためのコンサートなどを通じてより多くの方々に音楽に親しんでいただくことに情熱を注いでいる。東京藝術大学音楽学部器楽科非常勤講師（吹奏楽）。尚美ミュージックカレッジ専門学校客員教授。



©Ayane Shindo

ナビゲーター・石井 あみ

洗足学園音楽大学・声楽コース卒業。幼少期よりピアノ、ダンス、エレクトーン、トランペット等、様々な音楽を学ぶ。2023年にTVアニメ『ひろがるスカイ！プリキュア』オープニング主題歌『ひろがるスカイ！プリキュア～Hero Girls～』、エンディング主題歌『ヒロガリズム』にてメジャーデビュー。歌物・CM・映画・TV等、幅広いコンテンツの歌唱を手掛ける。声質は、甘美な声から透明感のある声でPOPs、Rock、Jazz、オペラ、アニソンまで幅広く網羅しており、力強くも不思議と聴き手を笑顔にする声には定評がある。



オーケストラ・日本フィルハーモニー交響楽団

1956年6月創立。楽団創設の中心となった渡邊曉雄が初代常任指揮者を務める。2023年9月よりカーチン・ウォンが首席指揮者を務め、その独創性と真摯さに裏付けられた音楽作りは非常に注目されている。近年の高い演奏力と積極的なプログラミングは「21世紀の日本のオーケストラが目指すべき方向を明確に示す」と評価され、2023年度ミュージックペンクラブ音楽賞を受賞した。さらに桂冠名誉指揮者小林研一郎、桂冠指揮者兼芸術顧問アレクサンドル・ラザレフ、フレンド・オブ・JPO（芸術顧問）広上淳一をという指揮者陣を中心に年間150回を超えるオーケストラ公演を行っている。2026年の70周年に向け、芸術性と社会性を両輪とし、「温かさ」「人に寄り添う」土壌を大切にしながら、あらゆる人々へ、世代へ、地域へ、世界へ音楽の持つ様々な力を社会に活かしていくことを目指している。特に、日本フィルが2011年以来東日本大震災の被災地における活動「被災地に音楽を」を継続し、さらにそれが「若い世代への未来への希望を育てる」ことに対し、第16回後藤新平賞が授与された。毎週水曜日22時54分～23時、BS朝日『Welcomeクラシック』出演中。ホームページ <https://japanphil.or.jp/> X(旧Twitter) @Japanphil



©飯田耕治

ピアノ・金子 三勇士

2008年バルトーク国際ピアノコンクール優勝。6歳より単身ハンガリーに留学。11歳よりハンガリー国立リスト音楽院大学に入学、16歳で全課程取得とともに日本に帰国。東京音楽大学付属高等学校に編入、清水和音、迫昭嘉、三浦捷子の各氏に師事。同大学を首席で卒業、同大学院修了。これまでにゾルタン・コチシュ、シルヴァン・カンブルラン、ジョナサン・ノット、小林研一郎、広上淳一、山田和樹、鈴木優人、など、国内外の名だたる指揮者と共演。オーケストラではハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団、ロンドン・フィルハーモニー管弦楽団、プラハ交響楽団、NHK交響楽団等と共演。これまで20カ国近く世界各地で演奏活動を行なう。キシマロシュ名誉市民。スタインウェイ・アーティスト。オフィシャルHP <https://miyuji.jp/>



©Seiichi Saito

子どもたちのステージ

MJCアンサンブル（南相馬ジュニアコーラスアンサンブル）

2009年6月地域の中学校、高校の合唱部がすべて廃部になってしまったことから子供達の合唱活動継続のために結成。音楽で福島の元気を発信する活動を継続し、震災後のふさと復興や地域のコミュニケーション再構築の分野にも活動範囲を広げる。



福島県立小名浜海星高等学校 チーム「じゃんがら」



福島県立小名浜海星高校のチーム「じゃんがら」は、いわき市に江戸時代より伝わる郷土芸能「じゃんがら念仏踊り」を継承している。震災やコロナを乗り越えた地元を元気にしたいという思いから、日々稽古に励んでいる。

会場までのアクセス

いわき芸術文化交流館アリオス アルパイン大ホール

〒970-8026 いわき市平三崎1-6 TEL.0246-22-8111（代表）

交通案内

敷地内には駐車スペースはございません。地図のP表示駐車場が利用可能ですが、台数に限りがございますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。P3平新川駐車場とP4平十五町目駐車場の有料駐車場は、いわきアリオスをご利用の場合、3時間無料でご利用いただけます。1階インフォメーションにて駐車券をお渡しします。

